

令和8年度 JAいわて中央 りんご早生品種 受付対策

1. 受付期間・分割期間・受付選果場 R8.8.21

品種	区分	受付 選果場	第1 共計	第2 共計	第3 共計	受付終了（期限）	
						低地	高地
早熟きおう	B	紫波・矢巾 都南・盛岡	共計は分けない	—	—	8/20	
さんさ	A	紫波	共計は分けない	—	—	9/8	9/10
	B	紫波・矢巾 都南・盛岡					
きおう	A	紫波	共計は分けない	—	—	9/13	9/15
	B	紫波・矢巾 都南・盛岡					
サンつがる	A	紫波	共計は分けない		第2 共計終了後	9/16	9/19
	B	紫波・矢巾 都南・盛岡	原箱 2,000 箱	原箱 3,000 箱			
			または9/11まで				
紅いわて	B	都南	共計は分けない	—	—	9/24	

共計設定：つがるの各共計は設定した数量を越えた日まで、または指定日とし次の日から次共計

- ※ 集約選果のため、品種により他選果場へ搬入のご協力をお願いします。
- ※ 本年度は全選果場一般体系を中心に選果いたします。（特別栽培は紫波選果場で選果いたします）
- ※ 落果防止剤を散布した場合、収穫前規制を必ず守ってください。（ヒオモン水溶剤は5日、ストップボール液剤は8日経過してから収穫する）
- ※ きおう：早熟果（ツル割・ツル浮）の時期でも正常果と判断出来る果実は、正常果として受付出来ます。
早熟、正常を必ず分別して搬入して下さい。
- ※ 受付締切日までに成熟せず、収穫出来ない場合はJA担当者へご相談下さい。

2. 受付時間 午前8時30分～午後5時（時期によって変更する場合があります）

選果場	紫波	矢巾	都南	盛岡
TEL	676-3490	697-9022	638-6100	658-0404
FAX	676-6888	697-7621	638-3162	658-0642

3. 満開起算日数からみた早生品種の収穫期予測

品種	さんさ	きおう	つがる	紅いわて
満開起算日数	115日	115日～125日	115日～125日	130日～140日
（収穫予想）5/2満開	8/25頃	8/25～9/4	8/25～9/4	9/9～9/19

4. 収穫作業の進め方

- ① 果実肥大を促進する為にも、『スグリもぎ』を徹底的に行う。
- ② 軟化に気をつけ、地色重視の収穫に努める。
- ③ 着色を待ってからの収穫だと軟化の恐れ有り。（特に老齢樹）
- ④ 急冷の為、コンテナにて出荷。
- ⑤ 現時点で、ピンコ果と判る果実は摘果すると残った果実の着色が進む。
※シルバーシートは使用しない。

5. 受付・選果最低基準

- 大きさ …… 最低重量は180g以上。大きさ目安は72mm前後。
- ツル割（きおう） …… ツル割果はマッチ棒程度の太さで軽微なもの。（乾いているもの）
ツル浮果はツル基が浮き上がって明確に分かる果実は格外。
- 地色 …… 地色が真黄色な果実又は極端に青い果実は格外。
- サビ果 …… 基本的にサビは全て販売する。但しほぼ全面（約70%以上）のサビは格外。
- 軟質果 …… 全て格外。
- 油上がり果 …… 極端なものは格外。

6. 加工用りんごの受付（実施）

- ジュース専用メッシュを各選果場に準備します。出荷する容器はJA及び本人箱で18kg入れとし数量確認後、専用メッシュへ空け変えて下さい。
- ※ 加工用のみの受付は行いません。
- ※ 加工（ジュース用）であっても、腐敗果、極端な鳥害果、果実汚れは混入しないように注意下さい。

【格外品について】

- ・ 選果時に発生した格外品は加工用として販売し、加工販売経費差し引き後出荷者へ精算します。
- ・ 加工販売情勢が悪化し選果、販売経費が上回った場合、出荷者よりその不足した経費分を負担して頂きます。
また販売先がない場合、廃棄料金が加算されることがあります。

